

学校法人荒巻学園に対する 77サステナブルオーダーローンの融資実行について

株式会社七十七銀行（代表取締役頭取 小林 英文）は、学校法人荒巻学園（理事長 中舘 富也）に対して77サステナブルオーダーローンを実行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、今後とも、お客さまの多様な資金調達ニーズに積極的に対応し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 案件概要

借入人	学校法人荒巻学園（以下、「当法人」といいます。）
本社	宮城県仙台市青葉区荒巻中央11番5号
融資金額	140百万円
資金使途	事業資金

2. 法人概要

当法人は、1978年に設立した、仙台市青葉区において幼稚園事業「あらまき幼稚園」を運営する学校法人です。教育理念として「人間は年齢や能力、身分や地位のいかにかわらず、一人一人がかけがえのない尊い存在である」を掲げ、園児一人ひとりの個性を尊重した教育を実践しています。

地域に根差す法人として、社会の変化や子育てのニーズへの対応、幼児の小学校以降の生活や学習の基盤となる素質の育成など、幼児教育の充実向上を目指し、そのための楽しい学園づくりと信頼される教師の研鑽に努めています。今後は、職員が安心できる職場環境の整備に継続して取り組むとともに、社会で必要とされる子育て支援に貢献することで、持続的な事業運営の実現を目指していきます。

当法人は、「77サステナブルオーダーローン」で掲げた目標の達成を通じて、東北地方の発展と持続可能な社会の実現に貢献していきます。

（参考）学校法人荒巻学園

<https://aramakiyouchien.com/>



もっと、ずっと、地域と共に。

3. サステナビリティへの取り組み

保育業界は、衛生管理・安全管理・教育・保護者対応等、多岐にわたる業務を担っており、長時間労働かつ不規則な勤務形態となりやすく、慢性的な人手不足が課題となっています。

こうした中、当法人ではハード面の整備に加え、職員の処遇改善やワークライフバランスの確保による「選ばれる職場づくり」に注力しています。2024年9月には、当行において新園舎建設資金を対象とした「サステナビリティ・リンク・ローン (SLL)」を組成。KPI (重要業績評価指標) として「年次有給休暇取得率の向上」を設定し、職場環境の改善を具体的に推進してまいりました。

その結果、2025年3月期の有給休暇取得率は、目標の50%を上回る56.6%を達成。対外的な魅力向上と、既存職員が安心して長く働き続けられる環境整備を同時に実現しています。



4. 77サステナブルオーダーローンで設定する目標

目 標	預かり保育利用者数の増加
目 標 値	2026年3月期以降、預かり保育の総利用者数を、毎年0.5%以上増加する。 (参考) 2026年3月期 実績値：延べ7,739人
目標の重要性 ※評価機関からの コメント	預かり保育は、共働き世帯の就労と育児の両立を支える重要な社会的機能を有しています。預かり保育利用者数は、地域の子育て支援ニーズへの対応量を直接的に示す指標であることから、本KPIは事業内容との関連性が明確であり、人員増強や施設・運営面における環境整備は利用者数の増加に直結します。よって、本KPIは戦略的意義が高く、継続的なモニタリングに適した指標であるといえます。

以 上



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取り組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。